



# 岩手大学 次世代アグリ イノベーション研究センター 一般・高校生向けセミナー

日時

2022年

10月19日(水)

11月16日(水)

17:00～18:00

会場

岩手大学

農学部2階ぽらんホール

【岩手大学総合教育研究棟(生命系)】

【事前申込制】

お申込みフォーム

<https://forms.gle/FoeG7H8XbjpRX5BW6>

QRコードはこちら →



または下記メール

Mail:aic@iwate-u.ac.jp

以下の項目を明記ください

①氏名②所属(学生の方は学校名・学年)③参加方法  
(各回定員：対面は50名 オンラインは無制限)

※オンライン配信 (Zoom) も併用します！



10/19(水)第6回担当  
生物生産部門 八重樫元 (農学部准教授)

「演題：植物の病気を防ぐ次世代技術の開発に向けて」

私たちヒトと同じように、植物もまたカビ、細菌、ウイルスなどの病原体により病気になります。植物(作物)の病害を防ぐことは私たちの安定した食糧生産を支えるために重要な課題です。植物の病害を防ぐ方法として化学農薬が広く利用されていますが、近年では、化学農薬に依存しない環境と調和した持続的農業の推進が求められています。本講演では、このような情勢の中、植物病害を防ぐための次世代技術開発の現実と理想について、私自身の公立研究機関での研究経験も踏まえてお話します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。



11/16(水)第7回担当  
食と生活部門 伊藤芳明 (農学部准教授)

「演題：食と健康 アブラナ科野菜の機能性成分 イソチオシアネートの健康機能」

アブラナ科の野菜は、日頃、食事の中でよく食べる機会のあるキャベツ、カブ、大根、ブロッコリーが代表的なものです。他にわさびやクレソンなどの香味野菜のようなものもそうです。これらはいずれも辛味を感じさせますが、その成分がイソチオシアネート化合物です。この物質は、私たちの体に抗酸化能や解毒代謝能を惹起させ、毒物から体を保護したり、がん予防効果が期待できることで知られていますが、今回は糖代謝や抗糖尿病効果の例も含めて紹介します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

主催  
お問い合わせ

岩手大学次世代アグリイノベーション研究センター

E-mail: aic@iwate-u.ac.jp

TEL: 019-621-6851

〒020-8550

盛岡市上田3丁目18-33

感染症予防対策のため、マスクの着用、手指消毒、入口での検温等のご協力をお願いいたします。